

幹事会議事録(第307回)

日時： 2021 年 1 月 5 日 13:30～16:00

参加者： 16 名(欠席 1 名)

開催場所： オンラインにて各自 自宅の PC により参加

内容：

1. 各チーム報告

1) 会員管理 (小野チーフ)

新規入会=無し、退会=1 名。 現在会員数=253 名

2) 企画

オンライン講演会(12/11 講師=千葉大学 山田副学長)につき報告 …北川幹事より
申込 96 名 実際参加 91 名、 演題「中国の秘密結社」。

以上、承認され、後日会員宛て送付及びホームページに掲載予定。

講演会アンケート結果 報告 … 千葉チーフ

12/12～に集計。 参加 91 名中アンケートへの回答 76 名、内 70 名がコメント。

講演中は大きなトラブルはなく、おおむね好評。 今後の講演会の形態として、「オンラインを主とし、リアルを組み合わせ形式」への支持は 70%であった。

3) 会計 (曾根チーフ)

月次決算表、12 月度金銭出納簿、実績比較表(下期)につき説明あり

4) 総務 (豊田チーフ)

1 月は郵送資料が無いため学習室の利用は無し。

5) 広報 (曾根チーフ)

定例のホームページ更新実施。

6) IT (小野チーフ)

- ① 12 月幹事会をハイブリッドで実施した際の無線マイク接続のトラブル対策をテストし、結論を得た。
- ② 12/11 の講演会に関し、企画チームをフォロー。 具体的には
・Zoom 導入のフォロー申込者 16 名にマニュアルを送付、一部電話にて指導、など。
- ③ 「オンライン講演会の開催手順」を作成した。 企画チームの照査をもらって正規のマニュアルとする予定。
- ④ その他、グーグルフォト、グーグルドライブを整理した。

2. 今後の講演会の在り方

・新型コロナがまだまだ続くだろうことと、12/11 のオンライン講演会へのアンケートの多数意見を尊重すると、今後の講演会は「オンライン主体でリアルを組み合わせハイブリッド形式」とする。

・次回講演会講師の候補として複数件の推薦があり、4 月以降に開催を計画する。

3. 来期予算について

小野より、11 月幹事会で説明した来期予算を、その後の状況変化を反映して見直したものについて説明し、問題点につき協議した。 最終来期予算案は、3 月幹事会で承認されるものとする。

4. その他

- 1) 政府より新型コロナ肺炎に関し「緊急事態宣言」が発令され、それでも公共施設が「利用禁止」に

ならないときの、幹事会としての方針を協議し、「外部施設での例会の自粛」を会員宛てに通知する。

2) 来期は退任希望者を除き、現幹事が留任する予定なので、新規幹事の推薦は不要。

5. 次回幹事会

2月2日(火) 13:30より、オンラインにて。

以上